

平成 21 年度前期 IFERI 合同研究発表会  
企画案

1. 名称

本企画は平成 21 年度前期 IFERI 合同研究発表会「人社系新領域研究の開拓」と称する。

2. 開催期間

平成 21 年 6 月 26 日(金)～6 月 27 日(土)を開催日とする。

3. 開催場所

6月26日(金) 筑波大学東京キャンパス秋葉原地区(秋葉原ダイビル 14 階) 講義室 1  
6月27日(土) 筑波大学 1H 棟 101 教室

4. 本企画の概要

4. 1. 目的

最終年度にあたり、文部科学省組織的な大学院教育改革推進プログラム「新領域開拓のための人社系異分野融合型教育」はこれまでの成果を整理し、さらなる有意な展開を図るべき時を迎えている。本プログラムの約 1 年半にわたる教育研究支援成果の一端として、IFERI プログラム生が現地調査報告および研究展望を発表し、ボトム・アップ的に新研究領域の開拓を模索する。また本研究科 FD 委員会の協力を得て、FD 活動の一環として本企画を位置づけ、本研究科構成員の FD 向上を目指す。

4. 2. 内容

本企画は、第 1 部特別講演および第 2 部プログラム生による現地調査報告・研究構想発表から構成される。第 1 部特別講演では、招待研究者の経験に基づき、研究における学問領域の横断について自由に語っていただく。現場主義的な研究アプローチの実践例を通じて、人文・社会科学が世界と対話する術をプログラム生に認識させるものである。第 2 部現地調査報告・研究構想発表では、第 1 期・第 2 期プログラム生の現地調査報告および研究の方向性を発表してもらう。第 3 期生は独創的な研究構想を発表し、プログラム生相互の研究内容の理解を深める。学生によるディスカッションの場(学生討論会)を設け、本プログラムの研究実質化に向けて提言を行う。

5. 参加予定者

特別講演講師 泉邦寿氏(上智大学外国語学部教授)  
筑波大学人文社会科学研究科構成員  
IFERI 外部アドバイザー委員

6. 主催・共催

主催：筑波大学人文社会科学研究科インターファカルティ教育研究イニシアティブ

共催：筑波大学人文社会科学研究科 FD 委員会  
筑波大学国際比較日本研究センター準備室

## 7. 実行組織

実行委員長：青木三郎(筑波大学人文社会科学研究科教授、IFERI 運営委員長)

実行委員：

総務：池田潤(筑波大学人文社会科学研究科教授、IFERI 運営副委員長)

広報：戸部篤(筑波大学人文社会科学研究科非常勤研究員)

田川拓海(筑波大学人文社会科学研究科非常勤研究員)

事務局：尾崎弘子・稲葉梨恵

連絡調整：IFERI プログラム生(以下参照)

6月26日(金)

受付：

午前の部：范丹、北川直緒、胡艶紅

午後の部：村上晶、程立紅、岸清香

会場：

午前の部：古田高史、角田延之

午後の部：伊藤秀明、齋藤竜太

記録：宮川宗之、高橋美野梨

6月27日(土)

受付：

午前の部：林優美子、長谷川詩織、Muradova Ella

午後の部：黄媚、王冰、小田桐奈美

会場：

午前の部：今井信治、松本秀昭

午後の部：前田洋平、宮川宗之

記録：李炅澤、松枝世

懇親会：入山美保、王冰、村上晶

プロシーディング編集：入山美保、北川直緒、村上晶

ポスター作成：今井信治

## 8. 日程

6月26日(金)：東京キャンパス(秋葉原ダイビル 14 階) 講義 1

開会式 9:45-10:00

午前の部：10:00-11:00

特別講演 泉邦寿氏(上智大学外国語学部教授)

「越境する人文学—私の関心事」

午後の部：13:00-17:00

プログラム生 研究活動報告1

- 13:00-13:20 李炅澤「東アジアにおける孔子学院事業の比較研究」  
13:20-13:40 古田高史「昭和期日本の政治・社会・文化システムの変遷」  
13:40-14:00 范丹「中国の市場経済化と農村経済の変容」  
14:00-14:20 今井信治「先進資本主義諸国における「精神世界」の包括的研究」  
(ティーブレーク 14:20-14:50)  
14:50-15:10 入山美保「孤立環境における日本語教育」  
15:10-15:30 長谷川詩織「合衆国文化言説としてのパン・アメリカ主義」

第3期生 研究構想発表

- 15:30-15:45 角田延之「フランス革命におけるフェデラリズムへの言語分析的アプローチ」  
(ティーブレーク 15:45-15:55)

学生討論会 15:55-16:50

- 「異分野融合研究の担い手として」(司会 戸部研究員)  
パネリスト プログラム生+(和久)・(松本)・久保

6月27日(土)：筑波キャンパス 1H棟 101

午前の部：10:00-11:30

プログラム生 研究活動報告2

- 10:00-10:20 北川直緒「ノルウェーの児童文学における子どもと大人の関係に関する研究」  
10:20-10:40 前田洋平「20世紀初頭の中欧とパン・ヨーロッパ運動」  
10:40-11:00 小田桐奈美「キルギス共和国における国家語政策」  
11:10-11:30 宮川宗之「アフリカのフランコフォニー形成と複数言語文化主義の実態研究」  
11:30-11:50 井上由里子「ノヴァリナ作品にみる演劇の儀式性」  
(大阪大学・パリ第10大学) (特別参加)

午後の部：13:00-17:15

- 13:00-13:20 王冰「現代中国のマスメディアによる公共圏の構築」  
13:20-14:40 林優美子「医療における自己決定と共同性」  
13:40-14:00 黄媚「中国の利益団体行動に見る政治・経済・社会システムの変容」  
14:00-14:20 松枝世「自殺総合対策における「自殺系サイト」の実証的研究」  
(ティーブレーク 14:20-14:35)

第3期生 研究構想発表

- 14:35-14:50 岸清香「仏教思想における無我説の多角的考察」  
14:50-15:05 伊藤秀明「日本語教育における自動詞・他動詞の習得の必要性」  
15:05-15:20 高橋美野梨「島嶼部をめぐる「中心-周辺」の関係構造」  
15:20-15:35 程立紅「植民地支配と映画」  
(ティーブレーク 15:35-15:50)  
15:50-16:05 齋藤竜太「中央アジアにおける水の安全保障」  
16:05-16:20 Muradova Ella「中央アジア日本語教育における日本文学の役割」

16:20-16:35 松本秀昭「「自由」「主体」「個」「社会」「他者」について  
これからの倫理学はどう語ることができるのか」

16:35-16:50 村上晶「沖縄シャーマニズムの現在」

16:50-17:05 胡艶紅「霞ヶ浦周辺の水神信仰について」

閉会式 17:05-17:15

懇親会 18:00-20:00 (会場：つくば市内 学外で貸し切り)